

令和8年発生の死亡災害 状況別災害防止対策について

4月



イラスト：
職場のあん
ぜんサイト
より引用

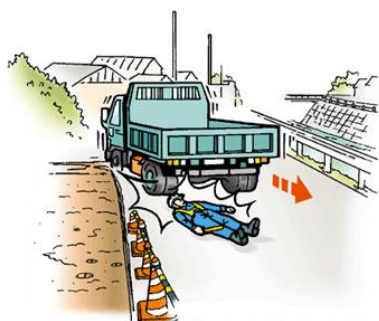
(発生状況)

道路横の田んぼにフォークリフトが横転し、70歳代の被災者が運転席から投げ出され横転したフォークリフトの下敷きとなったもの。運転操作ミス等により路端に寄り過ぎていたことが原因と考えられる。

防止対策

- 高齢者の加齢に伴う心身機能の変化を都度確認し、運転に支障がない状況を確認すること（チェックリスト③）
- 運行ルートに危険な箇所がないか予め確認し、安全なルートを走行するよう運転者に指導すること（チェックリスト⑨）

5月



イラスト：職場のあんぜんサイトより引用

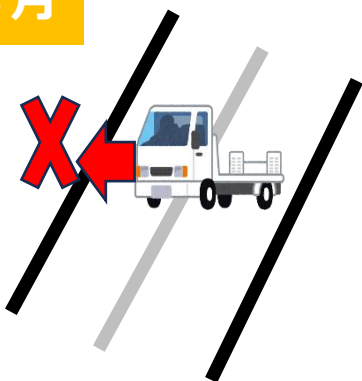
(発生状況)

路面清掃車の後方で掘削面の深さを検測していた被災者が、後退してきた同車に激突され、車両後部に巻き込まれたもの。車両との接触防止措置が講じられていなかったことが原因と考えられる。

防止対策

- 重機や車両等と接触のおそれがある場所に作業者を立ち入らせないこと。立入禁止措置は口頭での指示のみならず、物理的な措置を講じるか、誘導員を配置すること（チェックリスト⑥）

5月



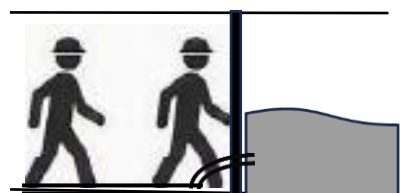
(発生状況)

被災者が林業用機械を貨物自動車で運搬後、事業場に戻るため林業現場を出発し、県道を走行中、トンネル内で反対車線側の壁面に激突したもの。運転操作ミス等が原因と考えられる。

防止対策

- 運転操作ミス等の原因となる運転者の健康状態を確認すること（チェックリスト③）
- 運行ルートに危険な箇所がないか予め確認し、安全なルートを走行するよう運転者に指導すること（チェックリスト⑨）

5月



(発生状況)

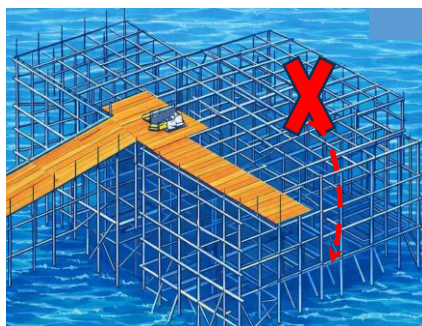
旧農業用水路廃止のため、管内をモルタル等で充填する工事現場において、充填状況の監視を行っていた外国人労働者2名が管内で倒れているところを発見されたもの。酸欠等想定される危険に応じた対策が講じられていなかったことが原因と考えられる。

防止対策

- 作業を現場任せにせず、法律上・安全上必要な措置を講じるため、法定資格や経験のある作業責任者に作業の直接指揮、監視を行わせること（チェックリスト②）
- 外国人労働者等が理解できる方法で安全衛生教育や作業手順等の説明を行うこと（チェックリスト⑩）

令和8年発生の死亡災害 状況別の災害防止対策について

7月



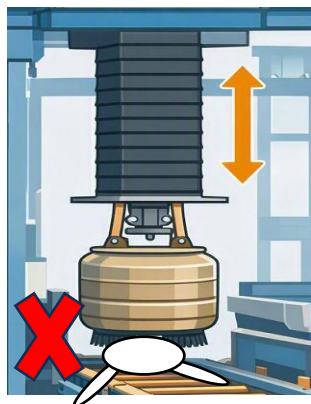
(発生状況)

琵琶湖湖畔で仮設橋を建設中、最上部のステージ床の組立のため被災者が単独で作業を行っていたところ、約10メートル下の湖面に墜落したもの。墜落制止用器具の使用も含めた墜落防止措置が不十分であったことが原因と考えられる。

防止対策

- 作業を現場任せにせず、法律上・安全上必要な措置を講じるため、法定資格や経験のある作業責任者に作業の直接指揮、墜落制止用器具の使用状況の監視等を行わせること（チェックリスト②）
- 墜落・転落危険箇所には墜落防止設備を設けること、墜落制止用器具を使用させる場合は適切な取付設備を設けること（チェックリスト⑤）

7月



(発生状況)

亜鉛メッキを行う設備で搬送機により搬送される製品の入った鉄製の力ゴと次工程に搬送するローラーコンベヤとの間に頭部を挟まれたもの。被災者は同設備の調整作業を行っていたとみられ、運転を停止していなかったことが原因と考えられる。

防止対策

- はさまれ・巻き込まれのおそれがある機械の点検等を行う場合は機械の運転を停止させて作業に当たらせること（チェックリスト⑦）
- 非定常作業を行わせる場合には安全を確保するための作業手順を事前確認すること（チェックリスト⑧）

8月



(発生状況)

マンションの屋上に仮設物を設け、当該仮設物にメインロープ及びライフラインを緊結し、メインロープで身体を保持しながら窓の清掃作業を行っていたところ、当該仮設物ごと地上へ墜落したもの。仮設物の設置が適切でなかったこと、ライフラインをメインロープとは別の仮設物に取付していなかったことが原因と考えられる。

防止対策

- 作業を現場任せにせず、法律上・安全上必要な措置を講じるため、法定資格や経験のある作業責任者に作業の直接指揮、監視を行わせること（チェックリスト②）
- 墜落制止用器具を使用させる場合に適切な取付設備を設けること（チェックリスト⑤）

参考

高齢労働者の労働災害防止のための指針（エイジフレンドリー指針）の詳細や関係の補助金のご案内はこちら（厚生労働省HP）➡



職場における熱中症予防情報はこちら（厚生労働省HP）➡



外国人労働者の安全衛生管理に関する情報はこちら（厚生労働省HP）➡

